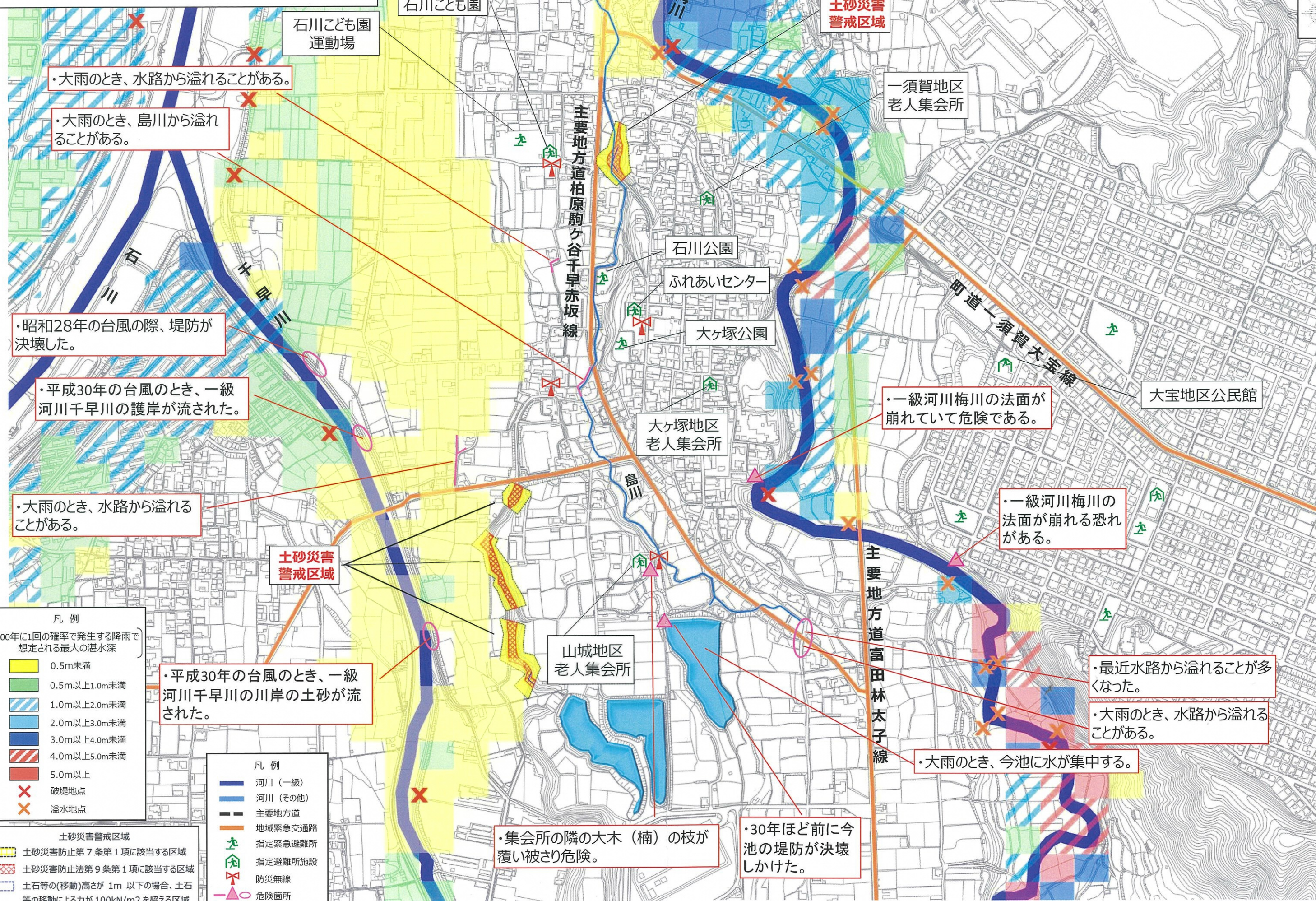


# 山城地区地域版災害ハザードマップ



・大雨のとき、水路から溢れることがある。

・大雨のとき、島川から溢れることがある。

・昭和28年の台風の際、堤防が決壊した。

・平成30年の台風の時、一級河川千早川の護岸が流された。

・大雨のとき、水路から溢れることがある。

・平成30年の台風の時、一級河川千早川の川岸の土砂が流された。

・集会所の隣の大木(楠)の枝が覆い被さり危険。

・30年ほど前に今池の堤防が決壊しかけた。

・大雨のとき、今池に水が集中する。

・最近水路から溢れることが多くなった。

・大雨のとき、水路から溢れることがある。

・一級河川梅川の法面が崩れていて危険である。

・一級河川梅川の法面が崩れる恐れがある。

凡例

(200年に1回の確率で発生する降雨で想定される最大の湛水深)

0.5m未満
0.5m以上1.0m未満
1.0m以上2.0m未満
2.0m以上3.0m未満
3.0m以上4.0m未満
4.0m以上5.0m未満
5.0m以上

× 破堤地点  
 × 溢水地点

土砂災害警戒区域

土砂災害防止法第7条第1項に該当する区域
土砂災害防止法第9条第1項に該当する区域
土石等の(移動)高さが1m以下の場合、土石等の移動による力が100kN/m <sup>2</sup> を超える区域

凡例

河川(一級)
河川(その他)
主要地方道
地域緊急交通路
指定緊急避難所
指定避難所施設
防災無線
危険箇所